



情報に触れる人のリストを出してください

そのクラウド信用できるの？

データを返しては身代金を

御社の情報セキュリティを説明して？

預けた試作品は後日ちゃんと返してください

何かあったらサプライチェーンが全部とまります

この情報セキュリティのリストに今年中に対応しておいて

あなたの会社の情報セキュリティ チェック できます

『技術情報管理 自己チェックリスト』のご案内

USBをさがせ！

これ誰に報告すればいいの？

どれが大事な書類だっけ？

あの図面どこ行っちゃった？

違う人にメールしちゃいました

変な人がうろうろしてるんですけど

転職先への

マニュアル読むのめんどくさい



『技術情報管理 自己チェックリスト』活用の流れ

1

経済産業省Webページから
自己チェックリストを
ダウンロード

経済産業省のWebページから自己チェックリストをダウンロードしましょう。ダウンロードの際、会社名や個人名の登録は一切必要ありません。

技術情報管理 自己チェックリスト



2

自社の取組状況を
「○」「△」「×」で評価

判断に迷ったときは、付属の活用ガイドを確認しましょう。厳密に回答する必要はありません。直観でもいいので、まずは全項目に回答してみましょう。

項目ごとに
選択式でチェック

ファーストステップ（経営の視点）

ファーストステップは、情報漏えいを防ぐための基礎的な確認事項です。経営上も重要な情報漏えいを防ぐための取組の方針ですので、全ての事項を確認しましょう。

1st
ステップ

	内容	チェック欄
ファーストステップ（経営視点からの基礎的な確認事項）		
1	経営者とともに、守るべき情報を特定している。	<input type="checkbox"/>
2	守るべき情報が、紙情報、電子情報、試作品・製造装置などの物自体のどれに当たるかを分け、保管場所を記録している。	<input type="checkbox"/>
3	守るべき情報には、一目でほかの情報と区別できるように、目印をつけている。	<input type="checkbox"/>
4	取引先などから預けられた情報は、その取引先などの意向を聞いて、対策方法を定めている。	<input type="checkbox"/>
経営層が、以下の取組に責任を持つ管理者を定めている。		

評価を確認

入力すると、情報セキュリティ体制の評価が総合評価点とレーダーチャートで示されます。結果を確認し、取組が足りないところを見つけましょう。

得意分野・苦手分野を
レーダーチャートで表示

あなたの組織の取組状況は以下のとおりです。（チェック欄に回答を入力すると、レーダーチャートが表示されます。）



ここが
本番！

何度も再挑戦

特に力を入れる取組を決め、活用ガイドを参考に、少しずつでも対策を改善していきましょう。採点結果は誰からも見られません。何度も再挑戦して、情報セキュリティの取組を強化していきましょう。

5

社内の取組が進んだら…

国が運用している情報セキュリティの認証制度「技術情報管理認証制度」などを活用し、第三者による審査・監査を受けましょう。自社では気づかない指摘があるはずですよ。

技術情報管理認証制度

